

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)11月21日
所 属 名:東近江農産普及課
番 号:D25021
発 信 者 名:松山、西村、家畜防疫担当

有事に備え、特定家畜伝染病防疫演習を実施

特定家畜伝染病の発生時に迅速な防疫対応がとれるよう、東近江現地対策本部を構成する土木事務所、健康福祉事務所、農業農村振興事務所およびその他県機関に加えて管内市町農政主務課を対象に、11月12日に特定家畜伝染病防疫演習を実施しました。

高病原性鳥インフルエンザは昨シーズンに全国で大流行し、当地域においても、農場での発生こそ無かったものの、10月には長浜市、11月には草津市で野鳥の高病原性鳥インフルエンザ疑い事例の発生がありました。今年度も渡り鳥等を通じて国内にウイルスが侵入するリスクが極めて高いと考えられます。また、豚熱は平成30年の岐阜県での発生以来、現在も発生が継続しており、当地域においても平成31年2月、令和3年10月に防疫措置を実施しています。

今回、特定家畜伝染病の発生時に迅速な防疫対応が取れるよう、家畜防疫に関する理解を深めるとともに、発生時の連絡体制を確認し、関係機関等との連携強化を図ることを目的とした机上演習を実施しました。

演習では、想定タイムスケジュールに沿った、概ね通報から防疫措置完了までの机上演習として①班・係、市町の業務内容や役割の確認、②連絡の流れや内容の確認について、当課職員が資料およびスライドを使って説明しました。

この演習により特定家畜伝染病発生時に迅速な防疫対応が取れるよう、関係職員の理解の向上と、関係機関等の連携強化を図ることができました。今後も有事に備えた体制の強化を進めていきます。



演習の様子

想定スケジュールと連絡体制					
※ 想定 ※ T: 各地には進行制御/連絡が所収む					
【表の凡方】 ○、◎→: 主対応者、発信者					
No.	月日	時刻	発信者本部 (県本部・県)	東近江現地対策本部(現地本部)	連絡関係 (県)
第1ステージ【通報～動員体制の確立】					
第1ステージ【通報～動員体制の確立】					
1	10/1	9:00	概ね→家畜通報		
2	10/1	10:00	参加者立入検査		
3	10/1	10:30	立入検査実施の連絡(畜産課)	⇒【調査係】	○
4	10/1	11:00		土木・農林打合せ(概ね係、調整係)	説明1
5	10/1	11:30		防疫対応スケジュール、必要要員等想定(調整係)	
6	10/1	12:00～	検査結果第1報(畜産課)	⇒【調査係】	○
7	10/1	12:00～		【防疫の場合】事前連絡(調整係)	
第2ステージ【防疫体制の確立(疑い事例発生)～防疫体制】					
第2ステージ【防疫体制の確立(疑い事例発生)～防疫体制】					
8	10/1	13:00～15:00	概ね検査開始		
9	10/1	15:00	県本部設置、プレスリリース(疑い事例発生)、現地本部設置指示	⇒現地本部設置(概ね係)	◎

↓ ※ 県本部設置時間に変更がある場合はそれに合わせて時刻調整する

想定スケジュール